

<日本の中小企業・小規模事業者の課題>

社会環境変化(人口減少・少子高齢化等)、経営環境変化(技術革新・競争激化等)

一億総活躍・全員参加社会
多様な人材の活躍

経済成長・自己実現社会
企業の発展・進化

対応すべき重要ポイント：**働き方改革 & 人手不足対応**

バランスをとるべき2つの視点

①現在の危機回避
セーフティネット視点

- ・長時間労働の是正
- ・同一労働同一賃金
- ・処遇改善 など

企業の
負担

負担を
受益へ

企業の
受益

②未来の社会づくり
将来投資視点

- ・魅力ある職場づくり
- ・人材活用力強化
- ・多様な働き方 など

企業の生産性の向上(労働生産性+資本生産性)、多様な人材の活躍

中小企業・小規模事業者の充実・成長

個人の生きがい、健康長寿

支援施策のポイントと委員会の役割： 施策の**内容の検討**と、実施への**モニタリング**が重要

- 1) 企業の負担増が企業の**受益につながる**ものであること (企業が取り組む意味の明示)
 - ① **人材の質の向上** (労働生産性)、② **業務プロセスの効率化・投資効果率向上** (資本生産性)
- 2) 支援の対象についての留意点 (脱・旧態依然)
 - ① 一般社員と併せ管理職・経営層への配慮、② 組織内だけでなく **兼副業・フリーランス**への配慮
- 3) 施策の**高い投資効果の実現** (実行度がポイント)
 - ① セーフティネット効果 (公平公正)、② 将来投資効果 (企業の成長発展、個人の人生充実)

→ 施策が**優れた内容**で、かつ**実行のPDCAが効果的**に行われて、**高い投資効果**が実現する。